

都筑図書館より行事のお知らせ

**【展示】**  
**○企画図書展示**  
**「外尾悦郎氏とサグラダ・ファミリア」**  
 外尾氏の著作やサグラダ・ファミリアなどの関連図書展示と写真などを展示しています。  
 期間：4/1(火)～4/14(月)



連携：横浜都筑文化施設プロジェクト関連展示  
 「わたしのサグラダ・ファミリア」として、市民のみならずから寄せいただいたサグラダ・ファミリアの思い出の写真も展示やスライドショーでご覧いただけます。

**【講座】**  
**●『赤ちゃんとわらべうたを楽しむ』**  
 楽しく子どもとスキンシップをしてもらうために、都筑図書館の司書がわらべうたを紹介します。  
 日時：5/23(金) ①10:00～ ②11:00～  
 ※ 各回30分程度。同一内容です。  
 対象：0～2歳児とその保護者。各回先着10組。  
 申込み：5/13(火)9:30～図書館窓口または電話で。

**【おはなし会】**  
**●春の特別おはなし会**  
 日にち：4/27(日)  
 ボランティアのみなさんによるおはなし会です。  
 ①出演 エステ・キッズひまわり文庫  
 10:30～ 対象：0～1歳児とその保護者15組  
 ②出演 マドレーヌ  
 11:30～ 対象：2～4歳児とその保護者15組  
 申込み 4/10(木)9:30から図書館窓口または電話で。

都筑図書館 〒224-0032市内都筑区茅ヶ崎中央32-1  
 TEL:948-2424・FAX948-2432  
<http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/library/chiiki/tsuzuki/>

**●定例親子おはなし会**  
 時間 15:30～16:00  
 対象 ひとりでおはなしをきける子  
 ※保護者のつきそいをご希望の場合は事前にご相談ください。  
 日にち 4/16、5/16、6/18、7/16、8/20  
 申込み：不要。

**●くまさんのおはなし会**  
 (毎月第二木曜日 注：8月、1月はお休みです。)  
 わらべうたや絵本の読み聞かせを保護者の方とお子さまとお楽しみください。  
 時間 ①10:00～10:25 ②10:45～11:10  
 とともに同じ内容  
 対象 2、3歳児とその保護者  
 定員 各回先着10組  
 日にち 5/8(申込みは4/24～)、6/12(申込みは5/22～)  
 お申込み 各申込日の9:30から図書館窓口または電話で。

**●テーマ展示**  
 児童：4/16(水)～5/12(月)  
 『新学期、読んでみようこんな本』  
 一般：4月「お金の問題」



図書館で知の旅へ



複合型文化施設として人気の「武蔵野プレイス」

つづき図書館  
 ファン倶楽部  
 通信 vol.41/s



2014年・春・特別改訂版

■特集：  
 「もうひとつの図書館を作る夢」  
 ■発行：つづき図書館ファン倶楽部  
 ■住所：〒224-0053  
 横浜市都筑区池辺町7003-2-801若杉隆志気付  
 tel:080-6739-1139e-mail:twaka@m5.gyao.ne.jp  
 ■ <http://tsuzuki.libraryfun.net/>  
 ■つづき図書館ファン倶楽部は  
 2000年3月都筑区制5周年記念として都筑図書館が「シンポジウム」を開催。参加した区民サポーター有志で図書館の価値を広める目的で結成しました。

話題の図書館に  
 行ってみませんか？

<川崎市立中原図書館見学会のご案内>

日時：6月11日(水)10時～12時  
 集合時間：9時50分  
 集合場所：東横線武蔵小杉駅改札口

川崎市立中原図書館は2013年4月に、武蔵小杉駅前地区再開発事業に伴い、駅前の商業施設・住宅複合ビルの5・6階にオープンした今注目・話題の図書館です。

市民ニーズに応え多様なサービスを展開し、貸出し冊数も150万冊を超え活気のある図書館です。都筑の図書館づくりに参考になること大です。どなたでも歓迎！お誘い合わせてご参加ください。

■申し込み・問い合わせは下記若杉まで  
 メール：twaka@m5.gyao.ne.jp  
 携帯：080-6739-1139

募集中！  
 都筑図書館  
 20周年記念事業実行委員募集  
 応募締め切りは4月10日です。

来年4月で20歳を迎える都筑図書館ですが、その記念行事を約1年間企画実行するメンバーを募集中です。TMEK(都筑図書館の未来を描く協働の会)-本紙裏面参照-とともにいろいろなイベントを展開しませんか？きっとたくさん収穫があると思います。

連絡先：都筑図書館まで  
 締め切り：4月10日

はたちの元気！

定例会がおもしろい！

定例会がおいしい！

定例会がおかしい！

つづき図書館ファン倶楽部  
 メンバー募集中

活動は定例会、通信発行、図書館見学、作家訪問など。区や図書館との協働事業も。年会費1000円  
 申し込み：  
 若杉twaka@m5.gyao.ne.jp  
 携帯：080-6739-1139

都筑のひととまちでつくる図書館

前都筑図書館長 黒須 正明

図書館は、静かに本を読み、借りる場所というイメージが強いかもしれませんが。しかし都筑図書館は少し雰囲気の違いが感じられます。

館内の中央にはレファレンスデスクがあり、司書が情報のナビゲーターとして図書資料を紹介しながら、課題解決のお手伝いをしています。館内の企画展示スペースでは区役所、学校、企業、市民グループと協働したテーマごとの展示や事業が年間を通じて行われています。司書は区内の小中学校に出向きブックトークをしたり学校施設の図書館改善を話し合うなど学校支援も展開しています。市内随一の利用がある都筑図書館は、横浜市各区図書館のフロントランナーとして情報発信センターの役割を發揮しています。

週末には座る場所もなく、少し騒々しくて一部の方から厳しい意見もいただきますが、活気があるのに整然とした雰囲気を保てるのも、都筑の区民力の高さだと思えます。都筑のひととまちでつくる図書館「ひとまち」とともにこれからも成長していきます。

4月14日まで館内入口で講演会との協働企画として開催している「外尾悦郎氏とサグラダ・ファミリア」の企画展示も是非ご覧ください。

※黒須正明(前)館長は平成23年度から2年間、区民との協働事業の活性化に尽力されました。4月から子ども青少年局「なしの木学園」に異動になりました。



# もうひとつの図書館を作る夢



都筑区の真ん中に文化施設があり、予定地があります。私たちが図書館ファン倶楽部はここにまちづくりの核となる図書館を含む公共文化施設を夢見ています。

## 図書館はいつもワクワクな場所

いつも活気があって明るく開放的、老若男女誰でもいつでもwelcome、とりたてて目的がなくとも気軽に入れる。こういうオープンな公共施設は図書館をおいてほかにありません。

書架を歩けばワクワクする楽しい本や先人の知恵がつまった本と出合え、より豊かに生きるヒントと力を与えてもらえます。もちろん一人でも楽しめるし、人との出会いもあります。図書館は知の拠点、知の広場といえましょう。

## 動き出した～！ 横浜の図書館

横浜では昨年「読書条例」が制定され、今年4月に施行されます。また、市内の小中学校に長年の念願だった学校司書の配置が始まり、2年後には全校に学校司書が配置されます。学校で読書習慣を身につけた子どもたちを地域で受け入れるのは公共図書館です。

ようやく横浜の図書館が動き出しました。都筑からこうした市の動きに連携し、市民と行政の協働でまちづくりの核となる公共空間をみんなでデザインしていきませんか。

つづき図書館ファン倶楽部代表 若杉隆志

※昨年11月3日、センター北『都筑の文化夢スタジオ』で行われた、文化施設の早期建設を願うイベントで、つづき図書館ファン倶楽部がアピールをした内容の要約を掲載しました。

## このごろの… 都筑図書館

「『エパミナンドス』の人だ！」  
ですが嬉しかったこともあり、小学校へ行き、一年生の前でおはなしをした時のことです。私が語ったのは『エパミナンドス』というおはなしで、エパミナンドスという名前の男の子が主人公のユーモラスな内容でした。これが予想以上に大好評で、後日図書館へ本を借りに来てくれる生徒さんが何人も居ました。特に、お母さんと一緒に窓口へ来た女の子が私を見て、「『エパミナンドス』の人だ！」と言って笑顔を見せてくれたことは忘れられません。自分なりの努力が利用者さんの笑顔につながる。そのことが励みとなって、毎日私を支えてくれています。まだまだ未熟者ではありますが、これからもよろしくお願ひいたします。

麻生耕平

## 「『エパミナンドス』の人だ！」



ファン倶楽部通信をお読みの皆さま、はじめまして。麻生耕平と申します。私は生まれも育ちも東京ですが、大学を卒業した後で両親の故郷である兵庫へ移り、一年間だけ兵庫県立図書館で臨時職員として働いていました。最初の半年は利用者さんと接するカウンター業務に、後の半年は書誌作成や本の装備といった裏方的な業務に携わりましたが、児童サービスにはほとんど関わってきませんでした。その後、横浜市の司書として正規採用され、最初の配属先として都筑図書館へ来たのですが、お子さま連れや小学生の利用者さんから頻りに寄せられる児童書関係の問い合わせには苦戦してばかりです。児童書に関する知識も経験も乏しい私は、「こういうテーマの絵本やお話を探します」と相談を受けても、なかなか的確なお答えをすることができません。後になってから「ああ、この本をお薦めすればよかった」と悔やむことが何度もありました。

## 都筑図書館の未来を描く協働の会 (TMEK=ティーメック)

平成24年12月に発足した「都筑図書館の未来を描く協働の会」(略称:TMEK (ティーメック)) を紹介します。

TMEKは「つづき図書館ファン倶楽部」「つづきこ読書応援団」「つづきアーカイブクラブ」「つづき交流ステーション」に所属するメンバーの一部が参加し、地域と図書館とが協働して、本の魅力を通じて地域を活性化していくことを目的として活動しています。

月例の定例会で意見交換を進めるとともに、昨年は2つの大きなイベントを協働で実施しました。9月7日には、都筑区民ホールでの「ビブリオバトル in つづき (知的書評合戦)」、10月5日には「つづき再発見～昔も今もニュータウン わが家の下に遺跡がある!？」を実施し、大勢の人が集まりました。

今年は都筑図書館創立20年を祝う記念行事の検討をはじめたところです。平成7年4月25日が誕生日ですから来年は二十歳。人間で言えば成人です。この機会に、地域の読書・文化・まちづくり活動の拠点として、また、子どもたちの伸びやかな成長を育む存在としての図書館を目指して、都筑の未来を都筑図書館から描く協働のムーブメントをご期待ください。(福富)



絵:遠藤道子

## つづきこ読書応援団 (TDO=つどおう)は…

「都筑区の子どものための読みたい気持ち・知りたい気持ちを高めるため、読書環境の改善を図る」を目的に、3つの部会で活動しています。

### 各部会の企画も目白押し！ 学校部会

絵本や児童書のリユース図書が定着するように工夫を考えていきます。

### 勉強部会

絵本勉強会『マドレーヌ』が2月より2期目になります。7月19日には、夏休みの親子むけ『ふろしき』の講座も予定しています。

### 企画部

今年も3月9日(日)にセンター北駅前広場で開催される「わすれない3・11交流広場」で『青空図書館』を開きます。4月は北山田地区センター主催の親子の絵本講座に協力します。

### Jiji・BaBaおはなし隊

隔月の北山田地区センターの『jiji・BaBaおはなし会』に加え都筑図書館の本コーナーでの『読んであげますよ～』も隔月で定例化する予定です。TDO代表 三田律子

## 横浜の図書館は…

しかしながら横浜市は日本の図書館レベルを押し下げている。1区に1館という制度になっており、人口370万人に対し18館しかありません。都筑区の人口20万人に対し図書館が1館しかないことも、利用の多い理由のひとつです。全国的に見ると人口4万人に1館の割で図書館があります。全国の政令指定都市20を比較すると、図書館1館あたりの人口では横浜は下から2番目、図書資料費も下から2番目、横浜は文化都市のイメージがありますが、こと図書館に関しては残念ながら非文化都市です。

## 〈参考〉 横浜市の図書館貸出上位館(平成23年度)

図書館	蔵書数	貸出冊数	(児童書)
市全体	3,817,207	10,476,324	3,168,352
中央	1,538,816	1,038,352	141,322
<b>都筑</b>	<b>159,753</b>	<b>1,089,950</b>	<b>415,822</b>
山内	152,078	694,503	229,273
緑	124,137	663,568	217,340
戸塚	161,848	641,561	171,746
港北	152,331	618,878	203,403

## 他の都市は…

川崎市は昨年武蔵小杉駅直結のマンションに2フロアを占める中原図書館を開館しました。町田市でも昨年鶴川駅前図書館が開館しました。

横浜で図書館が建設されたのは19年前の緑図書館と都筑図書館。そこで横浜の図書館づくりは止まっているのです、20年近くも。

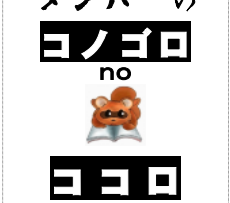
横浜とよく比較される神戸市も川崎市も1区1館ではありません。人口が多く区域が広い区には複数の図書館を設置しています。どこの自治体も財政的には厳しいものの市民ニーズに応え図書館を整備しているのです。

## 政令指定都市比較(平成23年度)

	図書館1館 当たり人口	市民1人当たり	
		資料費	貸出冊数
20市の平均	118千人	140円	4.8冊
横浜市	205千人	62円	3.1冊
順位	19位	19位	19位

『横浜市の図書館2013 (横浜市立図書館年報)』をもとに作成

## つづき図書館ファン倶楽部メンバーの



- 年金生活になったので去年、10年乗った車を維持費の安い軽自動車に変えた。ところがなんと50%も税金を上げるとのこと。2015年購入分からのことだが、庶民のやりくりからも税を搾り取るやり方にプリプリ！ (わ)
- 小学校の学校司書になって4カ月。学校にも大分慣れてきました。すぐにできたこともあれば、なかなかできてないこともあり、毎日が勉強です。図書室⇒図書館への道を少しずつ進行中。(紀)
- 夕食の献立に悩む。バリエーションも必要だしダイエットも、財布の都合もあるし野菜炒めでいいか、なんてね。冬は鍋物という手がある。最近は色々な鍋のスープが出ているし。でも家族の帰りがバラバラだとむづかしい。(吉)
- 昨年まで「頑張らない」を目標にかかげてきたが、今年は「1日1日充実した悔いの無い時間に!」と。自分なりに一つでも充実したものがあればよしとする。[笑]とは一人では出来ない。人と関わってお互いに共有しないと…。(井上ひささんの文章から)感銘をうけました。soon
- 昨年、話題の武雄市図書館を見学した。図書館というより「TSUTAYAカフェ」であった。お隣の伊万里市民図書館に行きほった。ここの「図書館フレンズいまり」は、10年前ファン倶楽部設立時に参考にさせていただいた。今年も都筑図書館と協働で頑張ろう。(福)
- 先日『ニルスのふしぎな旅』のTVアニメを観たら昔の再放送だった。むかし本も読んでいたけれど、頭の中では、全く別のもので記憶していたらしい。あーまた本でじっくり読みたくなってきた。(み)
- 昨夏よりフィットネスに通い始め、新年早々に自転車を買って寒風吹きすさぶ中、快調に街中を飛ばしている。今年こそは健康に過ごぞぞ！(溝)
- 子どもたちが大きくなると、手はかからなくなるが金がかかる。夫が7年単身赴任し、マンションを2つ借りている我が家の家計は火の車。そこで夫が会社からは遠いが海からは30秒の、実家へ引っ越してくれた。ありがとう！(仁)
- 一昨年オープンした鶴川駅前の音楽ホールと図書館の複合施設を見学した。町田市42万人口で7館目の図書館とはうらやましい。公共施設、特に図書館はできあがるまでの声の反映がカギだと関係者からのアドバイス。あって良かったという未来施設を、考えよう。(え)